

# 東大野球部

VOL 139

## メールマガジン

### 〇〇あつち

梅の花も咲き、寒さも和らいでまいりました。皆さまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申しあげます。東大野球部は、つい先日沖縄と福岡での合宿を終え、東京に帰って参りました。これから春季リーグ戦を見据えて、日々練習とオープン戦に励んでまいります。

今後とも東大野球部への応援をよろしくお願いいたします。

### 〇〇今後の日程

〈春季オープン戦〉

3月10日 13:00	vs 東洋大	@ 東洋大G
3月11日 13:00	vs 専修大	@ 東大球場
	vs 専修大	@ 専修大G
3月17日 13:00	vs 福井工業大	@ 東大球場
3月18日 13:00	vs 武蔵大	@ 東大球場
	vs 白鷗大	@ 白鷗球場
3月19日 10:30	vs 富士大	@ 東大球場
	vs 富士大	@ 東大球場
3月20日 13:00	vs 東京情報大	@ 東大球場

### 〇〇今回の特集「福岡合宿」

今回の特集は、3月頭から行われておりました福岡合宿についてです。福岡合宿から帰京したメンバーに、合宿での課題や成果、春季リーグ戦に向けての気持ちを聞きました。

#### 風間 拓哉(新4年・外野手・渋谷教育学園幕張)

今回の福岡合宿では、冬の間取り組んできた基礎練習を試合で活かすための実戦練習に多くの時間を割きました。

3試合を終え、守備面での成果は見られましたが、攻撃面ではあと1本が出ないなどの課題が残りました。

今後のOP戦で課題を潰し、春季リーグ戦の初戦で必ず勝利を掴みます。そして、今年のチームの目標である最下位脱出を果たしますので、これからも応援をよろしくお願いいたします。



#### 桐生 祥汰(新4年・内野手・西)

福岡合宿では、文字通り、朝から晩まで野球に集中して取り組む環境が整っており、選手全員が自らを追い込むことができました。

沖縄合宿に行っていたバッテリー陣が合流してからは、実戦練習に取り組み、春のリーグ戦に向けて本格的な準備段階に突入したのだ、という実感を得るスイッチにもなりました。

また、設定された各個人の課題に重点的に取りくむ自主練習の時間も設定されており、チーム全体の底上げという面でも実り多い合宿であったと思います。



#### 水島 拓郎(新3年・内野手・洛星)

福岡合宿では、守備を中心に練習しました。土のグラウンドでノックを受けて、人工芝で受けるよりも練習になりました。また、食事面でも普段よりたくさん食べ、体重を増やすことができました。

春季リーグ戦まで残り少なくなりましたが、課題を1つ1つ潰していきたいと思えます。



### 森田 穰（新3年・捕手・学芸大附）

この冬の目標をリーグ戦で守れるキャッチャーになることと定めていたので、福岡合宿でもキャッチャーとして成長出来るように練習を重ねてきました。また、バッティングは浜田監督や谷沢コーチの指導を受け、広角に強い打球を出せるようなスイング作りを徹底しました。試合では、練習だけではわからなかった反省点も見つかったので、悪かった所を改善して春のリーグ戦に繋がられるようにこれからの練習も頑張ります。



### 編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。次回のメルマガジンの特集は「球春到来」です。球春到来とは通常プロ野球の開幕の際に使われる言葉ですが、東京六大学野球春季リーグ戦も間もなく開幕するというところで、東大野球部にとっての球春到来、春季リーグ戦に向けての意気込みを聞く予定です。

これからオープン戦も頻繁に行われます。皆さまどうぞ東大球場に足をお運びください。

今後とも、東大野球部をよろしくお願いいたします。

### お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘 1-5-9 一誠寮

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等

ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。